

# 広くなった農道

## 農業用排水路も改修

町では、農業の生産性を高めるため、農地の基盤整備事業に努めています。

昭和四十五年度においては、町費、府補助金、地元負担金、そして農家の用地提供により、つぎの農道と用排水路を改修しました。

- ・ 霧野井疎濶等農道、延長一〇五メートル、幅員五メートル
- ・ 山科川水路、延長二七〇メートル、幅員二メートル、断面改良一メートル
- ・ 森本小柳農道、延長三二七メートル、幅員五メートル
- ・ 寺戸七ノ坪水路、延長三三五メートル、幅員一・三メートル、深さ〇・九メートル



しゅん工した森本小柳農道(左上はしゅん工前)

この改修工事の完成により、いままで狭いために、車や耕耘機の通行ができたが、道路が急に通行できず、そして大規模の農業機械の乗りこえが難しくなりました。

## 雨の日注意!

### スピードはひかえめに

こどもも早いもので、もう梅雨の季節に入りました。この時期は雨によるスリップ事故が、よく起ります。また、歩行者もかさをきして歩いていると、車の動きがわかりにくく、目かくししても同然、といった状態になります。

車の運転者も歩行者も、雨の日は十分に注意してください。

生物にとつては、せいぜい雨も、運転者にとつては、おしおしが悪く



### 「就業構造基本調査」にご協力ください

七月二日現在で、総務府統計局の主導による「就業構造基本調査」という統計調査が実施されます。

調査員が六月二十八日から七月十日までの期間に、選ばれた指定の地域のお宅へお伺いしますからご協力をお願いします。

この調査は、人ひとのしごとの内容や就業のしかたを明らかにする

「引揚者特別交付金」

る調査で、国勢調査のように、全部の世帯が調査の対象ではなく、全国から万ほどの調査地域が選ばれます。そして、それら選ばれた地域ごとに一定の統計上の手順にしたがって、調査される世帯が選ばれます。

この「しごと」は選ばれた世帯に調査員が行なわれます。この調査結果は、国や地方公共団体の経済計画をたしめ、雇用、失業対策など各種施策のための基礎資料として使用されます。

期限が延長されました  
「引揚者特別交付金」

通行ができたが、道路が急に通行できず、そして大規模の農業機械の乗りこえが難しくなりました。

また、水路の改修により、農業用水がとり入れやすく、排水も早くできるものになったため、いままで、栽培しにくかった野菜も栽培

増えるようになり、管理も善くなると思えます。

このことは、米作転換など農業情勢のきびしいなかで、農家の暮らしを守ることももちろん、新鮮な食糧を供給することにつながっていくことでもあります。



なる、スリップしやすいなど、交通事故を起しやすくなります。雨の日の運転は、つぎのようなことに注意してください。

△いつもよりスピードを落とす  
△ワイパーを速く動かす  
△ブレーキを踏むときは、水たまりを避ける  
△歩行者もかさをきかずに車が近づくと、歩行者を見たら必ず徐行

△訂正とおわび

五月下旬に発行した広報向日町八十四号の記事で、「三べし」右の写真を誤りとして、「完成した第三向陽小学校」に訂正するところにおわび申し上げます。(広報係)

## お年寄りのバス旅行

### 鳥取砂丘へ

六月一日から二日にかけて、町の各区別の老人クラブ合同で、鳥取砂丘へ一泊二日のバス旅行に出かけました。

これは、町の老人クラブ協議会の主催により、各老人クラブの補助金を図るために行なわれたもので、二百人余が参加しました。

午前九時三十分、バス四台で競輪場を出発。国道九号線を一路鳥取へ向い、午後五時ごろ目的地の浜村に着きました。あく



(鳥取砂丘で)

## カメラ

向日町戦没者合同慰霊祭が、五月二十八日東山の霊山観音で、しめやかに終わりました。

この日、中山町長はじめ、町議員、遺族、町関係者らバス四

## ニュース

台に乗り、霊山観音に行きました。僧侶の読経の由ととも、各区の遺族代表者が焼香をあげ、亡き人の無を慰めました。

式場、中山町長は「亡き人のめい福を祈り、この人たちが土台として築かれた平和を破る戦争を起してはなりません。」と平和を説き、式を終えました。



(東山霊山観音にて)

掲載している写真で、写っている人がありましたら、総務課広報係までご連絡ください。写真の差し上げます。

電話三三三一一番